



平成20年9月11日

各 位

会 社 名 株式会社ユビキタス
代表者名 代表取締役社長 川内 雅彦
(JASDAQ・コード3858)
問合せ先
役職・氏名 取締役最高財務責任者
家高 朋之
電話 03-5908-3451

(数値データの追加) 平成21年3月期業績予想及び期末配当予想の修正
に関するお知らせについて

昨日発表いたしました、「平成21年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」
につきまして、数値データの追加を行います。

以 上

各 位

上場会社名 株式会社 ユビキタス
 代表者 代表取締役社長 川内 雅彦
 (コード番号 3858)
 問合せ先責任者 取締役最高財務責任者 家高 朋之
 (TEL 03-5908-3451)

平成21年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成20年9月11日開催の決算取締役会において、当期の1株当たり配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 配当予想修正の理由

修正理由

注:()内は、第2四半期累計期間数値

(1) ゲーム関連

ニンテンドーDS向けの販売は、当初予想を若干下回って推移しています。任天堂の通期予想が8月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で上方修正されていること、またこの後、国内・海外ともにWi-Fi対応の新しいゲームソフトの発売予定があることから、通年では当初予想通りの数量を見込んでおります。当分野の売上高は、当初717百万円(317百万円)と予想しておりましたが、ゲームソフトにかかるロイヤルティ以外の部分で売上計上の期ずれが生じたので、20百万円引き下げて697百万円といたします。また、第2四半期累計期間については、同部分および販売数量が当初予想を下回っていることより32百万円引き下げて285百万円といたします。

(2) デジタル家電関連

サブプライムショックや資源高騰に起因する世界的な景気後退の影響もあり、デジタル家電分野では価格競争が非常に激しくなっております。そういった環境の中、当社の顧客である電機メーカー各社も厳しい状況に置かれており、期初に想定しておりましたプロジェクトが延期や中止となるケースが増えております。このような状況を受け、当初200百万円(100百万円)の業績予想を102百万円(50百万円)に引き下げます。

(3) ワイヤレス関連ほか

ワイヤレス関連及びその他分野についても、景気後退の影響で、当社顧客となる半導体メーカーや各種機器メーカーが新規プロジェクトの発注を延期・中止するケースが出ています。その影響を考慮し、ワイヤレス分野については当初予想の55百万円(22百万円)を49百万円(8百万円)に、その他分野については当初予想の58百万円(21百万円)を39百万円(9百万円)に引き下げます。また、平成20年8月28日付「組込みデータベース事業への進出に関するお知らせ」で発表したデータベース事業について、新規に売上高40百万円(3百万円)、新規に購入したDeviceSQLの減価償却費21百万円、当該事業に携わる人員の新規採用による人件費及び事業遂行に要する諸経費として54百万円を見込んでおります。

上記のとおり、各分野における売上高の減少に伴い、利益が減少しております。

また、当初1株当たりの期末配当金を1,557円と発表しておりましたが、今回1,191円と修正させていただきます。

2. 修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成20年7月31日発表)	—	—	—	1,557.00	1,557.00
今回修正予想	—	—	—	1,191.00	1,191.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期(平成20年3月期)実績	—	—	—	1,554.00	1,554.00

以 上